MUL-T-LOCK

TACトレーディング株式会社
マルティロック日本総代理店

Code-It 困ったときの確認ポイント

まずはこちらをご確認ください

用語の説明

- **暗証番号**：日常の施錠・解錠に使用する4〜6桁の番号です。
- **プログラミングコード**：設定の変更に使用する6桁の管理コードです。暗証番号とは異なります。
- **ロックボタン**：施錠時に使用するボタンです。

1 暗証番号を入力しても開かない

1 2 3
4 5 6
7 8 9
・ 0 ・

考えられる原因	対処方法
・暗証番号の入力間違い	・落ち着いて暗証番号を再入力してください。
・2つのボタンを同時に押している	・ボタンは真上から確実に押してください。
・ボタンが最後まで押せていない	・「ピピピ」と鳴ったらすぐにハンドルを下げてください。
・自動施錠モードで開錠タイミングを逃している	・タイミングが合わない場合は手動施錠モードをご利用ください。

⚠ 注意　強く押し込みすぎると内部基板を破損する恐れがあります。

2 暗証番号を忘れてしまった

個人でご使用の場合

プログラミングモードを起動して、新しい暗証番号を設定してください。（現在の暗証番号は確認できません。）

施設・会社でご使用の場合

管理者へお問い合わせください。管理者の責任のもと、プログラミングモードを起動して新しい暗証番号を設定してください。

3 ロックボタン・数字ボタンの反応が鈍い

電池残量不足の可能性があります。以下の症状がある場合は電池交換をしてください。

- ロックボタンを押したときの音が弱い
- 「ピー」ではなく「ピッ」「ジッ」と鳴る
- 数字ボタンを押したときの反応が鈍い、または光り方が弱い

使用電池
CR2（3V）リチウム電池 × 2 本

電池交換後も暗証番号は保持されます。

ⓘ 上記で解決しない場合は、マニュアルをご確認ください。
それでも解決しない場合は、ご購入いただいた販売店までお問い合わせください。

4 プログラミングコードを忘れてしまった

プログラミングコードは確認できません。
ハンドルを扉から取り外し、スピンドルを下に向けた状態で初期設定から再設定してください。

重要　プログラミングコードは、暗証番号の変更・施錠モードの変更・音声ON/OFFの切り替えなど、設定変更に必ず必要な最も重要なコードです。ハンドルを扉に取り付ける前に設定し、忘れないよう大切に保管してください。

5 プログラミングコードの設定前にハンドルをドアに取り付けて施錠してしまった

工場出荷時は、プログラミングコードが「1.2.3.4.1.2.2」に設定されています。
以下の手順で開錠・設定してください。

1. 「1.2.3.4.1.2」を入力してプログラミングモードを起動する
2. 新しい暗証番号を設定する
3. 設定した暗証番号で開錠する

6 重要：プログラミングコードは大切に保管してください

プログラミングコードは、以下の設定に必要です。

- 暗証番号の変更
- 施錠モードの変更（自動／手動）
- 音声のON/OFFの切り替え

設定後は、第三者に知られない安全な場所に保管してください。

7 ご使用上の注意

Code-Itは防水仕様ではありません。以下の行為は故障の原因となります。

- 濡れた手で操作しない
- 濡れた雑巾などで本体を拭かない
- 水がかかる場所で使用しない

屋内専用
防水仕様ではありません。

TACトレーディング株式会社
マルティロック日本総代理店

カスタマーサポート
03-5573-6422
（受付時間：平日9:00〜17:00）
info@tac-trading.co.jp

詳しい取扱説明はマニュアルをご確認ください。